

[研究名]

C型慢性肝疾患に対する DAA 治療後についての検討

[研究責任者]

香川県立中央病院 肝臓内科 診療科長 永野 拓也

[研究の対象・方法]

2014年9月～2024年8月までに、当院にてDAA（C型肝炎ウイルスが増える（複製）時に必要なウイルス遺伝子の構成成分に直接働きかけて、ウイルスが増えないようにする薬）を服薬された患者さんのうち、SVR（ウイルスが体内から排除されて、血液検査の結果が陰性になること）が得られ、服薬前に発がんを認めず5年以上経過観察ができていたC型慢性肝疾患の患者さんについて、累積肝発がん率と肝機能の推移について調査します。

治療成績等を検討することは、今後の治療向上に寄与します。

なお、患者さんの個人情報が増えることはありませんが、研究そのもののデータとして使用を拒否される場合は、下記までご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院

電話 087-811-3333（代表）